

様式第2号（第6条）

## 誓 約 書

帯広市観光客誘致推進割引事業支援金の申請にあたり、下記のとおり誓約します。

### 記

- 1 帯広市観光客誘致推進割引事業支援金支給要綱の規定に基づく決定に対し、異議は一切申し立てません。
- 2 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた取組を実施します。
- 3 申請者（代表者）、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等は、帯広市暴力団排除条例（平成 25 年条例第 29 号）第2条第2号に規定する暴力団員及び同条第3号に規定する暴力団関係事業者ではありません。
- 4 新型コロナウイルス感染症により、道が外出や往來の自粛要請を行った場合及び外出の抑制の注意喚起を行った場合における、該当期間の商品に係るキャンセル料を商品の購入者には求めません。
- 5 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

令和 年 月 日

事業者名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印